

2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月10日

上場会社名 株式会社ナルミヤ・インターナショナル 上場取引所 東

コード番号 9275 URL http://www.narumiya-net.co.jp/ir/ 代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長 (氏名)石井 稔晃

部長兼物流管理部長

四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年5月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	7, 725	_	554	_	540	_	332	_
2019年2月期第1四半期	_	_	<u> </u>	_	_	_	_	_

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 332百万円 (一%) 2019年2月期第1四半期 一百万円 (一%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	33. 37	33. 02
2019年2月期第1四半期	_	_

(注) 2019年3月29日に株式会社ハートフィールの全株式を取得し子会社化したことにより、当第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しております。

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年 2 月期第 1 四半期	14, 700	3, 611	24. 6
2019年2月期	_	_	_

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 3,611百万円 2019年2月期 -百万円

(注) 2019年3月29日に株式会社ハートフィールの全株式を取得し子会社化したことにより、当第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	「1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計 おりまた おおおお おおおお おおおお おおお おおお おおお おおお おおお おお						
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円 銭			
2019年2月期	_	1, 465. 00	_	31.00	_			
2020年2月期	_							
2020年2月期(予想)		0.00	1	31. 00	31.00			

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無
 - 2. 2018年6月29日付で普通株式1株につき30株の割合で、株式分割を行っております。2019年2月期の第2四半期末1株当たり配当額は株式分割前であります。
- 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上和	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株式 する当期	Eに帰属 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33, 007	_	1, 712	_	1, 646	_	1, 007	_	101. 65

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無
 - 2. 2019年3月29日に株式会社ハートフィールの全株式を取得し子会社化したことにより、当第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):有 新規 1社 (社名)株式会社ハートフィール、除外 一社 (社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2020年2月期1Q 10,070,630株 2019年2月期 9,906,830株 ② 期末自己株式数 2020年2月期1Q 一株 2019年2月期 一株 2020年2月期1Q 9,975,288株 2019年2月期1Q 9,624,330株

③ 期中平均株式数(四半期累計)

- (注) 1. 当社は、2018年6月29日付けで普通株式1株につき30株の割合で、株式分割を行っております。前事業年度 の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株 式数」を算定しております。
 - 2. 2018年9月5日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)による新株の発行 により、発行済株式総数が282.500株増加しております。
- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断す る一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な 要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等に ついては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説 明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当匹	3半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半	- 期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	7
		四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、米国の政策動向、中国経済の持続的成長への懸念など、先行きに不透明感はあるものの、雇用環境の改善等を背景に緩やかな回復基調が続きました。

当社グループが属するアパレル業界は、引き続き低価格志向が強く、一般消費者の実店舗での購入は減少傾向にあり、ネット通販での購入は増え続けております。

このような経営環境の中、当社グループのマルチチャネルの主軸を成すショッピングセンターやeコマースの売上高は対前年比2桁増で推移し、前事業年度に引き続き当社グループの業績を牽引いたしました。当第1四半期連結累計期間における百貨店及びショッピングセンター直営店舗の出退店の状況は、百貨店ではトドラーブランド「ANNA SUI mini」(アナスイ・ミニ)などを中心に13店舗出店(8店舗退店)、ショッピングセンターではトドラーブランド「petit main」(プティマイン)及びジュニアブランド「Lovetoxic」(ラブトキシック)で8店舗出店となりました。

既存店舗では、百貨店で展開しているトドラーブランド「ANNA SUI mini」 (アナスイ・ミニ)、「X-girl STAGES」 (エックスガールステージス)及びショッピングセンターで展開している「petit main」、「Lovetoxic」がともに堅調な売上で推移しております。

また、eコマースは2019年3月にボーイズブランド「GLAZOS」(グラソス)を中心に展開する株式会社ハートフィールの全株式を取得し、連結子会社化したことにより業容の拡大を図りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高7,725百万円、営業利益554百万円、経常利益540百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益332百万円となりました。

なお、当社は2019年3月29日に株式会社ハートフィールの全株式を取得し子会社化したことにより、当第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しております。経営成績の前年との比較にあたっては、下表を参照ください。

(bb =	四半期累計期間の経営成績対前年比較え	±- /
		₩ I

(// 1 1 / //// 11 / /// 11 / // // // //	H 79 4 12 4 7 13 13 3	1		
		2019年2月期第1四半 期累計期間(非連結)	2020年2月期第1四半 期累計期間(個別)	増減率
売上高	(百万円)	6, 613	7, 464	12.9
営業利益	(百万円)	424	558	31.6
経常利益	(百万円)	385	555	43.9
四半期純利益	(百万円)	225	349	55. 3
EBITDA	(百万円)	605	754	24. 5
1株当たり四半期純利益	(円)	23. 40	35. 06	_

- (注) 1. 2019年2月期第1四半期累計期間の四半期当期純利益は、抱合せ株式消滅差益875百万円を調整しております。
 - 2. 2018年6月29日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っており、2019年2月期第1四半期 累計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

また、当社グループはベビー・子供服の企画販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の経営成績に関する記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産は14,700百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金が934百万円、受取手形及び売掛金が2,467百万円、商品が4,291百万円、建物及び構築物が264百万円、リース資産(純額)が945百万円、のれんが3,531百万円、差入保証金が1,099百万円であります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は11,088百万円となりました。主な内訳は、買掛金が1,987百万円、長期借入金が5,036百万円、リース債務(固定)が811百万円であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は3,611百万円となりました。主な内訳は、資本剰余金が1,851百万円、利益剰余金が1,541百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年4月12日に発表しました業績予想に変更はありません。 なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する 一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

当第1	四半期連結会計期間
(2	2019年5月31日)

	(2019年5月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	934, 940
受取手形及び売掛金	2, 467, 460
商品	4, 291, 376
前払費用	69, 822
その他	51,979
貸倒引当金	△5, 782
流動資産合計	7, 809, 797
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物	1, 329, 892
減価償却累計額	△1, 064, 918
建物及び構築物(純額)	264, 973
工具、器具及び備品	78, 297
減価償却累計額	△59, 034
工具、器具及び備品(純額)	19, 262
土地	5, 940
リース資産	2, 134, 472
減価償却累計額	$\triangle 1, 188, 973$
リース資産(純額)	945, 498
有形固定資産合計	1, 235, 675
無形固定資産	
のれん	3, 531, 698
ソフトウエア	45, 027
ソフトウエア仮勘定	54, 545
リース資産	153, 160
その他	15, 747
無形固定資産合計	3, 800, 179
投資その他の資産	
投資有価証券	26, 173
関係会社株式	12, 489
破産更生債権等	49, 131
長期前払費用	22, 077
差入保証金	1, 099, 393
繰延税金資産	462, 107
その他	225, 641
貸倒引当金	△41,941
投資その他の資産合計	1, 855, 072
固定資産合計	6, 890, 927
資産合計	14, 700, 724

(単位:千円)

当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)

	(2010 0);01 円)
負債の部	
流動負債	
買掛金	1, 987, 944
短期借入金	400, 000
1年内返済予定の長期借入金	480, 048
リース債務	401, 335
未払金	354, 859
未払費用	606, 034
未払法人税等	207, 502
未払消費税等	109, 980
賞与引当金	195, 428
返品調整引当金	13, 154
ポイント引当金	64, 318
その他	132, 739
流動負債合計	4, 953, 345
固定負債	
長期借入金	5, 036, 572
リース債務	811, 508
退職給付に係る負債	283, 680
その他	3, 755
固定負債合計	6, 135, 515
負債合計	11, 088, 860
純資産の部	
株主資本	
資本金	246, 207
資本剰余金	1, 851, 883
利益剰余金	1, 541, 609
株主資本合計	3, 639, 700
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△5, 127
退職給付に係る調整累計額	△23, 057
その他の包括利益累計額合計	△28, 184
新株予約権	348
純資産合計	3, 611, 863
負債純資産合計	14, 700, 724
7 19 11 923/ H E1	11, , 121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
売上高	7, 725, 208
売上原価	3, 232, 213
売上総利益	4, 492, 995
販売費及び一般管理費	3, 938, 452
営業利益	554, 542
営業外収益	
受取利息及び配当金	1
保険解約返戻金	2, 590
仕入割引	490
受取賃貸料	6, 042
補助金収入	14, 900
維収入	3, 775
営業外収益合計	27, 799
営業外費用	
支払利息	19, 375
為替差損	394
支払手数料	9, 200
賃貸費用	4, 829
維損失	8, 080
営業外費用合計	41,878
経常利益	540, 463
特別損失	
固定資産除却損	81
減損損失	2, 974
特別損失合計	3, 055
税金等調整前四半期純利益	537, 408
法人税、住民税及び事業税	189, 308
法人税等調整額	15, 152
法人税等合計	204, 461
四半期純利益	332, 947
親会社株主に帰属する四半期純利益	332, 947

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	(112:114)
	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	332, 947
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△2, 281
退職給付に係る調整額	2,086
その他の包括利益合計	△194
四半期包括利益	332, 752
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	332, 752
非支配株主に係る四半期包括利益	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。